

## 長子配布

浜崎小学校 保護者 様

令和2年12月17日

浜崎小学校  
校長 武富貞祐

### 新型コロナウイルス感染にかかる欠席等の対応について(お願い)

寒さが厳しさを増し、体調管理が難しい季節がやってきました。テレビなどでは連日、「新型コロナウイルス新規感染者数や重症者数、死亡者数が過去最大となった」など、心配なニュースが報道されています。

佐賀県内でも12月に入り、毎日、新規感染者が出ており、唐津市内の病院ではクラスターが発生してしまい、多くの関係者がPCR検査を受けておられるようです。これらの状況を見ていると保護者の方や子ども達が、新型コロナウイルスに感染するリスクが高まっていることを強く感じます。

浜崎小学校では、マスクの着用、手洗い、換気、手指消毒、放課後の校内消毒など、学校内での感染予防に努めています。しかし、学校外で感染している可能性もあるので、**学校内で感染を拡大させない(濃厚接触者を出さない)ことも重要**だと考えています。

保護者のみなさん、「学校で感染させない」「学校で感染を広げない」ために、あらためて**次の2点をお願いします。**

- 登校前の**検温、体調確認**。登下校中やお店、人が集まる場所での**マスク着用**。
- 発熱、風邪症状があるときは、**欠席して病院で受診**する。
- 家族等が「新型コロナウイルスに感染した」「濃厚接触者に特定された」「PCR検査を受けることになった」ときは、**児童を欠席**させる。**(すぐに学校に連絡をしてください!!)**

もう一つお願いです。新型コロナウイルスには、**感染する怖さ**と「差別」や「デマ」の怖さがあります。子ども達には、次のような話をしています。

新型コロナウイルスには、誰が感染するかわかりません。感染した人が悪いのではありません。差別や犯人探しは、人を不幸にします。SNSやネット上には不確かで悪意のある情報もたくさんあります。簡単に信じてはいけません。不確かな情報「デマ」を広げることで、誰かを傷つけてしまうことがあります。(以下、省略)

保護者のみなさんから、子ども達に「差別」や「デマ」の怖さについて話していただくようお願いいたします。新型コロナウイルスで体や心を傷つける人が一人でも増えないよう、みんなで力を合わせて今を乗り切りたいですね。